

1. 実施目的

公共施設再編のパイロットプロジェクトである「日野本町地区公共施設再編基本構想・基本計画」策定にあたり、対象施設利用者として感じる現状・課題や将来の展望について市民意見を聴取する。

あわせて、社会教育施設のあり方についても議論いただき、**再編の方向性に最大限反映する。**

2. 実施概要

実施日 参加人数	第1回	R6.10.10(木)10時～12時 参加者 25名
	第2回	R6.10.24(木)10時～12時 参加者 25名
実施方法	3班に分かれて車座方式で実施	
プログラム	第1回	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 <ul style="list-style-type: none"> ・座談会の趣旨・目的 2. 事業概要の説明 <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの検討経緯 ・縮充の考え方、対象施設の整備・活用/運用の方針について 3. 座談会 <ul style="list-style-type: none"> <話題提供> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育法における公民館の位置づけ ・社会教育施設等の複合化事例の紹介 <テーマ：必要な公共サービスや望ましい使い方> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の利用実態 ・地域住民にとっての望ましい施設利用のあり方 等
	第2回	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 前回の振り返り <ul style="list-style-type: none"> ・前回の振り返り、中央公民館の「価値」とは ・再編後のサービス提供の考え方（案）について 3. 座談会 <ul style="list-style-type: none"> <テーマ：再編の考え方（案）を踏まえて、よりよい公民館にしていくためにはどうすればよいか？> <ul style="list-style-type: none"> ・日野の社会教育を、次世代に引き継ぐためには？ ・これまで公民館を利用してこなかった人に、使ってもらうためには？ ・交流や社会教育に触れるきっかけが生まれるような空間や運営の工夫は？ 等

3. 実施結果

第1回 (R6.10.10)

3班に分かれ、「**必要な公共サービスや望ましい使い方**」をテーマに意見交換を実施しました。

各班共通して、下記のようなご意見が多くあがり、「**社会教育を通じて、利用者同士や職員と日常的に交流できる環境**」こそが、中央公民館の「価値」として導き出された回となりました。

●中央公民館らしさについて

- ・中央公民館の「心」や「機能」を残したい
- ・公民館の文化や雰囲気は残してほしい
- ・利用者同士の交流が生まれる場
- ・公民館での交流や活動が元気の源
- ・若者が興味・関心を持てるように、また、若者とつながれる場にしたい



●公民館の職員との関わりについて

- ・職員との交流を育くむ場
- ・職員と日頃から話せる関係性



第2回 (R6.10.24)

第1回の結果を踏まえ、3班に分かれて「**再編の考え方(案)を踏まえて、よりよい公民館にしていくためにはどうすればよいか?**」をテーマに意見交換を実施しました。

各班共通して、下記のようなご意見が多くあがり、「**公民館活動に関する情報発信の重要性**」や、「**誰もが自由に利用できる共用スペースの整備により、活動の場が広がり、多くの交流が生まれる**」といった方向性が導かれた回となりました。

●公民館の認知向上に向けて

- ・施設がどこにあるのか、また、そこでどのような活動が展開されているのか、知らない人が多い
- ⇒効果的な情報発信等が必要



●現在の公民館の一部機能の共用化について

- ・談話室に相当する空間を共用化することで、様々な可能性を見いだせる
- ・公民館活動の展示・発表の場
- ・飲食の提供 等



- 結果詳細については、資料3ー付録資料をご覧ください。
- 意見交換会の実施結果については、かわら版を発行し市民の皆様にお届けします。
- なお、当日の実施・運営にあたり公民館職員さんにもサポートいただきました。ありがとうございました。